課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
13851004	教育情報ナショナルセンターの構築と評価に	清水 康敬(メディア教育開発セ	A+
	関する研究	ンター・理事長)	

(意見等)

教育情報ナショナルセンター (NICER) が実績を上げ、実現できた意義は高く評価できる。特に、 今後の e-Learning の普及を考えると最大の課題である、ICT の教育活用やコンテンツ開発とその活 用技法などをバランスよく開発整備し、本研究で解決し将来への見通しを与えた点で貢献度は高い。 NICER などの教育情報を扱う中核的施設には総合的観点に立った内容の充実が必須であるが、N

NICER などの教育情報を扱う中核的施設には総合的観点に並った内容の元美が必須であるか、NICER における十数万点の教育情報の登録とその管理運営は、日本の初等中等教育情報管理の拠点として、さらにコンテンツや教育情報を介した e-Learning への橋渡しとしての役割を明確に示している点で有用な成果を出している。